

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:百万円)

団体名 豊橋市

人口(人) (平17国調)	面積(km ²) (平19.10.1)
372,479	261.35

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
71,972	-	2,693	74,665

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの 繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	113,493	109,378	4,115	3,809	2,867	113,652	
母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	48	28	20	13	5	119	
一般会計等	113,536	109,400	4,135	3,821		113,771	

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等繰入見込額	備考
競輪事業特別会計	(歳入) 15,036	(歳出) 14,343	(形式収支) 693	(実質収支) 693	-	416	-	
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 32,345	(歳出) 31,895	(形式収支) 450	(実質収支) 372	2,596	-	-	
総合動植物公園事業特別会計	(歳入) 1,487	(歳出) 1,487	(形式収支) -	(実質収支) -	1,172	2,012	1,485	
公共駐車場事業特別会計	(歳入) 299	(歳出) 274	(形式収支) 25	(実質収支) 25	-	892	-	
地域下水道事業特別会計	(歳入) 1,037	(歳出) 1,037	(形式収支) -	(実質収支) -	403	5,195	3,834	
老人保健特別会計	(歳入) 24,902	(歳出) 25,319	(形式収支) △ 417	(実質収支) △ 417	1,952	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 15,467	(歳出) 15,137	(形式収支) 330	(実質収支) 330	2,286	-	-	
水道事業会計	5,944	5,753	192	3,060	77	8,354	8	法適用
下水道事業会計	6,605	6,364	241	1,959	4,047	48,471	29,545	法適用
病院事業会計	21,127	21,714	△ 587	3,408	2,296	24,214	16,369	法適用
公営企業会計等 計				9,430		89,554	51,241	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
 2. 法適用企業に係るもの以外については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△～)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの 繰入金	企業債(地方 債)現在高	左のうち一般会計 等負担見込額	備考
愛知県後期高齢者医療広域連合	3,097	2,931	166	166	-	-	-	
一部事務組合等 計				166				

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
豊橋市土地開発公社	3	56	8	-	341	15,285	-	333	
(財)豊橋市国際交流協会	-	260	254	52	-	-	-	-	
(財)豊橋みどりの協会	5	155	30	114	-	-	-	-	
(財)豊橋市学校給食協会	0	15	10	82	-	-	-	-	
(財)豊橋文化振興財団	△ 1	138	65	61	-	-	-	-	
(財)豊橋市体育協会	5	259	84	51	-	-	-	-	
豊橋駐車場(株)	37	1,169	300	-	-	-	-	-	
豊橋ステーションビル(株)	114	518	470	-	-	-	-	-	
(株)豊橋まちなか活性化センター	4	53	10	10	-	-	-	-	
(株)東三河食肉流通センター	63	4,803	1,814	-	-	-	-	-	
(財)豊川水源基金	14	1,954	247	9	-	-	-	-	
(株)サイエンス・クリエイト	△ 30	535	200	41	-	-	-	-	
天竜浜名湖鉄道(株)	△ 256	170	4	0	-	-	-	-	
三河港コンテナターミナル(株)	△ 3	147	50	-	-	-	-	-	
地方公社・第三セクター等 計			3,546	420	341	15,285	-	333	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		10,420	
減債基金		245	
その他充当可能基金		2,868	
充当可能基金 計		13,533	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	7.26	5.11	△ 2.15	△ 11.25	△ 20.00	水道事業会計		55.2	
連結実質赤字比率		17.74		△ 16.25	△ 40.00	下水道事業会計		32.7	
実質公債費比率	12.0	8.3	△ 3.7	25.0	35.0	病院事業会計		17.3	
将来負担比率		95.5		350.0		総合動植物公園事業特別会計		-	
財政力指数	1.00	1.04	0.04			地域下水道事業特別会計		-	
経常収支比率	83.5	84.8	1.3						

- (注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(△～)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
 2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。